



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 カンダホールディングス株式会社

コード番号 9059 URL <http://www.kanda-web.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝又 一俊

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 原島 藤壽 TEL 03-6327-1811

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	19,760	10.9	1,051	48.3	1,056	50.5	607	48.6
28年3月期第2四半期	17,819	4.0	708	38.7	701	45.0	408	65.1

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 634百万円 (38.6%) 28年3月期第2四半期 457百万円 (61.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	56.42	—
28年3月期第2四半期	37.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	35,309	15,251	43.1
28年3月期	35,985	14,752	40.9

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 15,212百万円 28年3月期 14,710百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	12.00	20.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	5.7	1,570	4.1	1,600	8.2	1,040	△33.5	96.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	11,654,360株	28年3月期	11,654,360株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	891,293株	28年3月期	891,293株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	10,763,067株	28年3月期2Q	10,763,067株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用に回復の兆しが見られたものの、新興国経済の減速等もあり、景気の先行きについては引き続き不透明な状況で推移しております。

物流業界におきましては、取扱量の減少が継続し、ドライバー等人手不足の影響によるコスト上昇など、取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、国内部門においては、主力業務であります物流センター業務代行、流通加工業務に注力し新規顧客の獲得に向け努力してまいりました。また、引き続き全ての不採算の営業所等を黒字化すべく「業績改善運動」に全社的に取り組んでまいりました。更に、新規業務として平成28年4月1日から新潟市内で買い物代行宅配サービス『はこびいまと』を開始致しました。

国際部門においては、株式会社ペガサスグローバルエクスプレスとニュースターライン株式会社を核として業務拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、一部既存のお客様のセンター業務の物量が想定以上に増加したこと、また、前期中に新設した4拠点（埼玉県久喜市、千葉県八千代市、群馬県伊勢崎市、神奈川県座間市）の業績がフルに寄与し、営業収益は197億60百万円（前年同四半期比10.9%増）となり、営業利益は10億51百万円（前年同四半期比48.3%増）、経常利益は10億56百万円（前年同四半期比50.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億7百万円（前年同四半期比48.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、128億51百万円（前連結会計年度末は135億89百万円）となり、7億38百万円減少しました。現金及び預金の増加2億37百万円、受取手形及び営業未収金の減少2億45百万円、商品の減少1億68百万円、リース投資資産の減少2億61百万円が主な要因です。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、224億58百万円（前連結会計年度末は223億96百万円）となり、62百万円増加しました。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、105億91百万円（前連結会計年度末は123億79百万円）となり、17億87百万円減少しました。短期借入金の減少16億69百万円が主な要因です。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、94億67百万円（前連結会計年度末は88億54百万円）となり、6億12百万円増加しました。長期借入金の増加6億68百万円、リース債務の減少80百万円が主な要因です。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、152億51百万円（前連結会計年度末は147億52百万円）となり、4億99百万円増加しました。利益剰余金の増加4億78百万円が主な要因です。

この結果、自己資本比率は2.2ポイント上昇し、43.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績は、概ね計画通りに推移しており、前回発表（平成28年8月1日付）の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な不確定要素や今後の業況等により、実際の業績とは異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告書第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後の取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(連結子会社の四半期決算日等に関する事項)

連結子会社のうち、Pegasus Global Express (Thailand) Co., Ltd. 及びPT.Pegasus Global Express Indonesiaの第2四半期決算日は6月30日であります。当該四半期決算日の四半期財務諸表を用いて四半期連結財務諸表を作成しております。ただし、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,243,781	3,481,040
受託現金	2,419,173	2,460,901
受取手形及び営業未収金	4,576,301	4,330,790
商品	176,560	8,227
貯蔵品	18,375	21,904
リース投資資産	2,231,242	1,969,795
その他	946,485	589,911
貸倒引当金	△22,466	△11,563
流動資産合計	13,589,454	12,851,006
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,706,137	7,462,375
土地	9,621,273	9,614,557
その他(純額)	2,156,394	2,438,418
有形固定資産合計	19,483,805	19,515,351
無形固定資産	729,361	710,093
投資その他の資産	2,182,892	2,233,471
固定資産合計	22,396,059	22,458,916
資産合計	35,985,514	35,309,923
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,012,143	2,680,193
短期借入金	4,603,178	2,933,680
未払法人税等	274,025	362,526
預り金	2,488,321	2,526,969
賞与引当金	222,056	248,827
その他	1,779,364	1,839,135
流動負債合計	12,379,089	10,591,331
固定負債		
長期借入金	4,078,174	4,746,964
リース債務	2,356,507	2,275,710
役員退職慰労引当金	207,818	221,388
退職給付に係る負債	796,805	827,348
資産除去債務	35,090	35,266
その他	1,379,848	1,360,554
固定負債合計	8,854,245	9,467,231
負債合計	21,233,334	20,058,563

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,772,784	1,772,784
資本剰余金	1,620,968	1,629,352
利益剰余金	11,431,937	11,910,060
自己株式	△330,688	△330,688
株主資本合計	14,495,001	14,981,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	231,345	233,362
為替換算調整勘定	1,583	12,628
退職給付に係る調整累計額	△17,030	△15,279
その他の包括利益累計額合計	215,899	230,711
非支配株主持分	41,279	39,140
純資産合計	14,752,179	15,251,360
負債純資産合計	35,985,514	35,309,923

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業収益	17,819,113	19,760,887
営業原価	16,212,452	17,826,251
営業総利益	1,606,661	1,934,636
販売費及び一般管理費		
役員報酬	168,540	157,962
給料及び手当	236,029	236,088
賞与引当金繰入額	25,575	25,007
退職給付費用	8,767	7,984
役員退職慰労引当金繰入額	13,589	13,569
その他	445,512	443,021
販売費及び一般管理費合計	898,015	883,633
営業利益	708,645	1,051,002
営業外収益		
受取利息	1,049	779
受取配当金	24,002	23,338
為替差益	625	—
その他	49,253	46,933
営業外収益合計	74,931	71,051
営業外費用		
支払利息	72,163	41,391
為替差損	—	15,092
その他	9,432	9,214
営業外費用合計	81,595	65,698
経常利益	701,981	1,056,355
特別利益		
固定資産売却益	8,793	4,208
リース解約差益	—	4,794
特別利益合計	8,793	9,003
特別損失		
固定資産除売却損	196	7,850
減損損失	—	22,726
リース解約損	607	—
投資有価証券評価損	599	—
特別損失合計	1,403	30,576
税金等調整前四半期純利益	709,371	1,034,781
法人税等	298,256	427,071
四半期純利益	411,114	607,709
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,344	430
親会社株主に帰属する四半期純利益	408,770	607,279

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	411,114	607,709
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,141	2,016
為替換算調整勘定	1,400	22,539
退職給付に係る調整額	2,689	1,750
その他の包括利益合計	46,231	26,306
四半期包括利益	457,346	634,016
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	454,263	622,091
非支配株主に係る四半期包括利益	3,082	11,925

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。